

町長タウンミーティング【鶴ヶ丘東町会】議事録（要旨）

日時：2025/10/9（木）19:00～20:10

場所：鶴ヶ丘東公民館 ホール

参加者数：27 人

● 町長説明

● 意見交換

【復旧復興・被災者支援】

Q 1. 地籍再調査の優先順位は、どのような判断で行われるのか。

A 1. 3 工区に分けて順番に調査することになっていたが、石川県が発表した「土地境界再確定加速化プラン」によって、令和 8 年度中に全エリアを同時に始めることになった。各エリアの中で調査する順番はあるとは思いますが、令和 8 年度で全て完了させたい。

Q 2. 公民館前の側溝を早く直してほしい。すぐ直せないなら、自宅の敷地に雨水が流入しないよう土のう等の対策をお願いしたい。

A 2. 側溝は、現在仮復旧に向け設計中であり、来年、梅雨前の完成を目指している。本復旧は地籍再調査や土地境界確定後になる。それまでの間、土のう等で対応させていただきたい。

Q 3. 交番前あたりが公費解体等により広大な空き地になってしまった。町として、中長期的な視点で再整備するといった計画はないのか。

A 3. 地籍再調査を経て道路や生活インフラを本復旧し、実証実験を踏まえた液状化対策を講じることで、人が戻ってこられるようになり、宅地の再整備につながると考える。地籍再調査終了後、速やかに事業を進めていきたい。

【まちづくり・地域振興】

Q 4. 総合公園の展望台を建て替えると聞いた。観光ボランティアガイドからは、展望台は案内ポイントなので、エレベーターを備えた展望台にしてほしいと意見が出ている。

A 4. 展望台は元に戻したいと考えている。財源として、町に負担が生じない災害復旧の国庫補助を使うと、原則、原状復旧となり、新たな機能にかかる費用は、全額町の負担で整備しなければならない。町が誇る眺望を若者からお年寄りまで楽しんでほしいので、どの程度組み込めるのか、調査・研究していきたい。

Q 5. 大規模な産業を呼び込むような計画はないのか。

A 5. 北部地区においては、市街化調整区域を撤廃が必要であり、地区計画を設定する

町長タウンミーティング【鶴ヶ丘東町会】議事録（要旨）

などの手法を活用し、工業など企業誘致に取り組んでいきたい。南部地区においても商業系などアンテナを張りながら積極的に企業誘致に取り組んでいきたい。

【インフラ・都市整備】

Q 6．鶴ヶ丘小学校上の道路が年々下がっている。心配なので確認してほしい。

A 6．現地を確認する。

Q 7．大雨の際の、内灘町の雨水の排水能力はどうなっているか。

A 7．南部地域では、大根布ポンプ場など 6 つの排水施設で毎分 377 m³の雨水を大野川や河北潟へ排水している。

（閉会）